

平成30年度 学校司書等研修会

第3回『やってみよう！ 学校図書館リニューアル』実践講座

日時・会場

平成30年10月17日（水） 13:50～16:20

参加者：28名

長浜市立浅井小学校

日程・内容

13:20～13:50 受付

13:50～14:35 公開授業

14:40～14:55 説明「長浜市立浅井小学校のリニューアルプランについて」

講師 安井 祐子 氏

（元滋賀県立図書館 学校図書館支援員）

14:55～16:15 意見交換会

16:15～16:20 閉会行事

開催報告



まず、会場校の教員による学校図書館を活用して行う授業の見学を行いました。小学5年生を対象とした社会科「これからの食料生産」の授業で、導入として食卓のイラストやスーパーマーケットに並ぶ食料品から、身近に並ぶ食品の多くが輸入されていることに関心を持たせたのち、グループごとに食料を一つ選び、それがどのくらい国内で生産されているか、輸入されている場合はどこの国からかということをもとで調べて、発表しました。本は、長浜市立図書館および県立図書館からも貸出を行い、学校図書館の本とあわせて一人1冊児童の手元にわたるようにしました。授業を行う教員と学校司書の方で事前に本の中身を確認し、1時間の授業で把握できるような内容のものを選んでおられたこともあり、すべてのグループが時間内に発表を終えることができました。

その後、第1回・第2回の作業内容について講師の安井先生から説明いただいたあと、授業の目的やリニューアル後の図書館の利用の変化について浅井小学校の先生からお話いただき、グループにわかれて、授業の様子や学校図書館の活用方法について意見交換を行いました。

リニューアル後に学校司書による全クラスへの図書館利用のオリエンテーションを行い、今まで学校図書館に来たことのなかった児童が図書館に来たり、絵本しか読まなか

った児童が他の本の分類の本を読むようになったという変化をお聞かせいただきました。意見交換では、授業内で目次や索引の使い方を教えるとよかったのでは、という意見や図書館を活用した授業は継続的にやっていく必要があること、それには教員と学校司書の連携が重要であることなどの意見がありました。

【受講者の感想から（抜粋）】

「学校図書館を活用した授業を見せていただき、大変参考になった。」

「先生とのコミュニケーションが大事だと思いました。」

「意見交流会では、授業のことだけでなく、日頃の取り組みや学校図書館を利用した授業についてなど、いろいろ話をお伺いすることができてよかった。是非、自分の学校でもやれるように働きかけていきたい。」